

学校だより

つよく かしこく あたたく

No. 3

令和4年5月31日

小金井市立小金井第四小学校

Tel 042-383-1144

FAX 042-382-2044

「2072年も ちょうの舞う四小を」

校長 延 毅彦

「みどりはいっぱいあって、わき水のわく弁天もあるし、森や草原もある。虫やちょうや、とんぼやせみが、いっぱいいる。こんないいところは、東京の真ん中では見られないと思う。わたしは、こんなところにすんでいて、よかったと思った。」一方、この作文の冒頭には、「すきとおって、きれいな水で、ほたるのすめるような小川が、そして、ほたるを見てみたい。まだ一ども見たことのないほたるを。それなのに、野川も、いまでは、どぶ川になっている。」^①という記載もあります。約50年前、70年代初頭は都市開発や工業化による自然破壊が進み、公害が社会問題化してきた時代でした。子ども心に、身近な周囲の自然環境が失われていく危険性を肌で感じていたからこそ出てきた表現だったのでは、と推察します。

時代は移り、2022年の春から夏。

3年生の春の様子を観察絵日記では、「なかよくすごす いきものたち・・・タンポポがわたげにぐんぐんせい長したり、てんとう虫がとんでいる姿が春だなと思いました。」

「春の四小・・・ちょうちょがひらひらとんでいた。たんぽぽは わたげがありました。さくらもひらひらおちてきたから春だなぁと思いました。」

網を手には校庭で蝶やトンボを追いかけ、野川でカニや昆虫等を捕まえる子どもたちの姿、あれから50年後の四小の子どもたちの日常です。「この地域の豊かな植生、そして、野鳥が遊び、昆虫や小さな生き物たちが、多くいるのはどうして?」、今でも校庭から縄文土器が出土し、「こんな小さい土器のかけら一つ一つがどういう意味を持つのか?」という疑問は、数々の疑問を引き出すきっかけに。小学生の時から、「あれ?思っていたのと違っていた?」という小さな発見の実体験を積み重ねていくことが、大きな宝物の原石と言えます。心を揺さぶられ、様々な知識をむさぼりたいという気持ちが想像力を掻き立て、それが新たな工夫を生む知恵の原動力となっていくのではないのでしょうか。その際、先人が書いた書物や資料、インターネットにおける情報から学ぶ機会、理解する習慣を身に付けることをもっと増やして欲しいと思います。自分の小さな疑問を昔の人も同じように調べたことを知って、さらに自分の考えにプラスされているいろいろな見方があることを知ります。視野を広げ調べていくうちに、さらに奥の深さに直面し、物事には多くの可能性が秘められていることも発見します。

2022年問題等、「生産緑地」の大幅な宅地化を始めとする更なる都市化は身近な地域の自然環境の急激な変化となっていくのでしょうか。東京の真ん中、小金井で自然と触れあう経験を思う存分体験できることは、本当に貴重であり失いたくありません。

これからの四小がめざす特色ある学びの道標を、創立以来教育活動に携わった方々が記念誌等に連綿と記し示してくれています。身近な地域における自然環境の保存と変容に対する子どもたちの鋭い感性を磨き、子どもたち自身ができることを考え、実践していけるような教育活動、教員の教材開発や発達段階を考慮に入れた活動の広がりへの工夫がより追究されてきます。

先日、地域の方々に来校し懇談する機会がありました。「四小では多くの体験学習が盛り込まれ、特に、身近な地域の自然環境を活用している活動は大変興味深いですね。」との言葉を励みに、これからも学びを深める教育活動を模索していきます。

※①（「四小 20周年記念誌」18頁、当時、小学2年児童の作文中から抜粋）

6月 学校行事・下校予定時刻

楽しい四… (^○^)/ : 校庭 ☺ : 室内

日	曜	朝の時間	学校行事	楽しい四
1	水	学級	安全指導 体力テストソフトボール投げ〔1年〕	
2	木	学習、外1・3・6年	歯科検診全学年 体力テストソフトボール投げ〔2・3年〕	
3	金	学習、外2・4・5年	移動教室事前検診〔5年〕	(^○^)/
4	土		週休日	
5	日		週休日	
6	月	全校朝会	海の移動教室〔5年〕 水泳指導始	
7	火	読書	海の移動教室〔5年〕	(^○^)/
8	水	長縄チャレンジ	海の移動教室〔5年〕 4-2のみ5時間（14:20頃下校）	
9	木	学習、外1・3・6年	町探検〔3年〕（2,3校時）	
10	金	学習、外2・4・5年	PTA会費集金 教育実習終	(^○^)/
11	土		週休日	
12	日		週休日	
13	月	全校朝会	委員会 町探検〔2年〕（3・4校時） ポット苗植え〔6年〕（5校時）	
14	火	読書	避難訓練③	(^○^)/
15	水	なかよしタイム	校外学習（野川探検）〔1年〕 小中交流会	☺1・6年
16	木	学習、外1・3・6年	運動器検診(対象者) 学力調査〔4-2〕 町探検予備〔3年〕	
17	金	学習、外2・4・5年	初夏のなかよし遊び(3校時) ポット苗植え予備〔6年〕	(^○^)/
18	土		週休日	
19	日		週休日	
20	月	全校朝会	クラブ 学力調査〔4-1・4-3〕	
21	火	読書	校外学習〔4年〕（梶野浄水所）	(^○^)/
22	水	飼育委員会集会	校外学習（野川探検）予備〔1年〕	☺2・5年
23	木	学習、外1・3・6年	指導教諭模範授業(5p)	
24	金	学習、外2・4・5年	個人面談希望配布〔2～6年〕	(^○^)/
25	土		週休日 開校記念日	
26	日		週休日	
27	月	全校朝会	クラブ	
28	火	読書	保護者会〔1・2年〕（14:50～）	(^○^)/
29	水	読書	初夏の読書週間始	☺3・4年
30	木	読書	保護者会〔3・4年〕（15:00～）	
1	金	読書	保護者会〔5・6年〕※6年生は林間説明会を兼ねます。	
2	土		週休日	
3	日		週休日	
4	月	読書	安全指導 委員会	
5	火	読書	初夏の読書週間終	
6	水	環境美化委員会集会	3-2のみ5時間（14:20頃下校）	

* 感染症予防等の理由により、予定を変更する場合があります。その場合、メールなどで連絡させていただきます。

* 放課後の指導等で、お知らせしている下校時刻が多少前後する場合があります。ご了承ください。

「マスクの着用について」

小金井市立小・中学校では、マスクを正しく着用することを新型コロナウイルス感染予防の基本行動の一つとしています。しかしながら、アレルギーや肌の敏感さなど、心身の状況等の理由によりマスクを着用できない児童・生徒もいます。事情によりマスクを着用することができないお子様がいることをご理解いただき、マスク未着用の児童・生徒が差別や偏見を受け、悲しい思いをすることがないようにご家庭でもお話しただければ幸いです。

なお、お子様が心身の状態等によりマスクの着用が困難な場合は、過ごし方について一緒に考えてまいりたいと思いますので、学校までご相談いただきますようお願いいたします。

「熱中症の予防について」

初夏を迎え、気温が急に上がり始める今の季節は、熱中症に特に気を付けるべき季節として挙げられています。学校では、エアコンの活用や、体育やエアコンのない部屋での活動内容の工夫、子どもたちの健康観察など、熱中症予防の対策を行っています。また、年齢に応じて熱中症予防の手立てや、体調が悪くなった時に取るべき行動などの指導も行っています。

ご家庭でも、具体的な場面や症状も取り上げながら、お子様に応じた指導をお願いしたいと思います。

エアコンを使用した際、座席の位置やそれぞれの感じ方により、「寒い」と感じる場合もあります。そのような場合、カーディガンなどのご用意をお願いします。

また、水分補給のため、水筒を持参することができます。衛生上、中身は水かお茶でお願いします。

「生活指導部より」

最近、「中央線高架下にある駐車場を横切る子どもたちがいて、危険であり、何かがあってからでは遅い」という連絡をいただきました。5月16日（月）の全校朝会で、「危険なので気を付けましょう。」という話を子どもたちにしました。

また、学区にある道路で遊んでいた、家の敷地に勝手に入ったりする子どもたちがいるという話や登校中、早く西門に入りたい一心で道路への飛び出しがあるという話もいただいております。5月30日（月）の全校朝会で、「何より危険であり、迷惑になることなので気を付けましょう。」という話をしました。

ご家庭でも、お子様に社会のルールや交通ルールをしっかり守ることを、ご指導いただきますようお願いいたします。

また、お子様の通学路や行動範囲、それぞれの地域で何か気になることがありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。